

2019年1月幹事会

2019.1.18

伊藤・安永

2019年1月幹事会 セミナー幹事資料

【議題6】2019年度 第23回夏セミナーについて

準備の進捗

ラウンドテーブルディスカッションの各セッションについて組織委員会の先生方と共にメールのやり取りを通して、以下のように講演候補者を選出した。

► セッション1: 内因性物質の薬物動態のバイオマーカーとしての有用性

概要: 企業の開発(探索)における薬物動態研究において、バイオマーカーの測定する意義、考え方について整理、議論する。

組織委員: 栗原 隆先生(横浜薬科大学)

楠原 洋之先生(東京大学)

演者(候補者):

① トランスポーター: 楠原 洋之先生(東京大学)

② CYP3A4: 加藤 基浩先生(中外製薬)

③ バイオマーカーの測定: 斎藤 公亮先生(国立衛生研)

► セッション2: 企業研究の実践で役に立つヒト薬物動態予測法の基礎と最前線

(1/17に電話会議の予定)

概要: 総論で企業の実践研究で多く用いられているアロメトリー、IVIVEについても方法論として枠組みの中に入れて紹介し、その後それぞれの最先端研究について紹介してもらう

組織委員: 森脇 俊哉先生(武田薬品)

宮内 正二先生(東邦大学)

演者(候補者):

① ヒト動態予測の基礎とノウハウ: 小村 弘先生(日本医療開発機構)

② PXBマウスを用いたヒト予測の精度: 宮本 真紀先生(武田薬品)

③ highly bound drugのIVIVEにおける肝取り込みアルブミン促進効果
: 宮内 正二先生(東邦大学)

➤ セッション3：代謝物の取り扱い (仮)

概要：内容を検討中。1/21に電話会議を行う予定。

組織委員：奥平 典子先生 (第一三共)

小林 カオル先生 (千葉大学)

演者(候補者)：未定

➤ 特別講演：大隅 典子先生 (東北大学) 8/21 PMで内諾済み

➤ 特別講演：山添 康先生 (東北大学) 内諾済み (8/23 AMを予定)

➤ 会長講演：杉山 雄一先生 (8/22 PMを予定)

今後の予定

- ✓ ~2月末：すべての講演者の決定 (内諾)
- ✓ 4月中：現地会場での打ち合わせ (事務局CROも参加)
- ✓ 6月上旬：参加募集開始